

New Balance について

ボストンで生まれてからずっとフィット性を追求してきた。ニューバランスの歩み。

1906 年、ボストンでアーチサポートインソールや偏平足などを直す矯正靴の製造メーカーとして、ニューバランス社は誕生しました。社名の由来は、履いた人に "新しい (new)、バランス (balance)" 感覚をもたらすことによります。

足の解剖学的な知識、整形外科や運動生理学への深い理解が あってこそ可能となる矯正靴の製造。 このノウハウをもとに、60 年代にはカスタムメイドのランニングシューズの製造を開始します。



そして 1972 年。6 名の従業員と日産 36 足の生産規模であったニューバランス社を、一人の青年が買い取ります。青年の名は、ジェームス・S・デービス。現 New Balance Athletics Inc. 取締役会長です。理想のランニングシューズを実現するために、自ら走ることで開発に従事した青年は、独創的なシューズコンセプト「インステップレーシング」を確立。



70 年代の後半に、それを具現化したシューズを発表するや、ランナーから絶大な支持を獲得します。以降、伝統を継承しながらも、最新のテクノロジーを集結し、よりよいフィット性を追求するシューズづくりを行っているニューバランス。その機能性を優先したシューズづくりの姿勢は、この先も決して変わることはありません。

2023 米国ニューバランス社のライセンス製品であるニューバランスプロスニーカーを日本国内にて発売スタート。